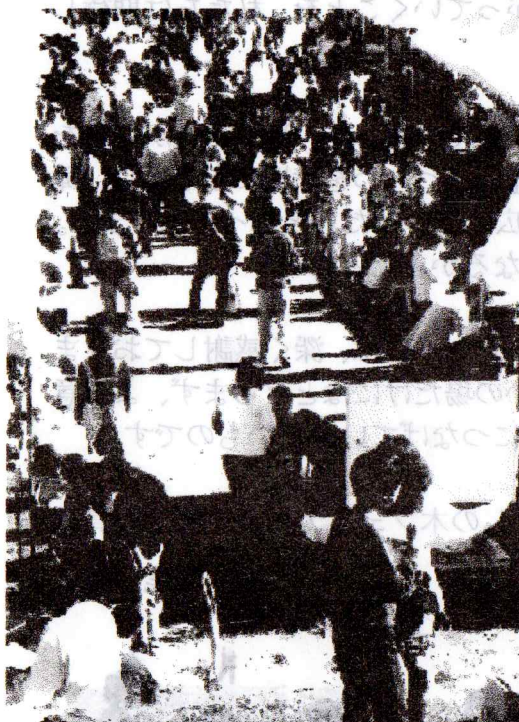


ひとりひとりひかる

2004 11/30  
増刊号

きぼう

発行:かしの木の会/かしの木の里内 尾西市富田字砂原 2147:kasisato@f7.dion.ne.jp  
・榎の木園:kasien@k3.dion.ne.jp ・榎の木作業所:kasisyo@k2.dion.ne.jp  
かしの木 ホームページ <http://www.h3.dion.ne.jp/~kst/>



▲ 第5回フェスティバルは天気も良く大盛況でした



◀ “かりもの de ゲッツ” ゲームで景品を受け取る子どもたち。探し物はすぐ見つかったかな。



◀ Clown Lotoさんの芸はたくさんの人の目を釘付けにしました。



第5回かしの木フェスティバルは、小春日和の中、約2,000人の来場者がありました。当日、用意されたステージの催し物、模擬店、ゲームなどは、今回のテーマである“笑顔の輪 みんなでつなげる この街に”に相応しく、きっと皆さんに“笑顔”を運んでくれたことでしょう。皆さんの笑顔は、準備や片付けの苦勞を忘れさせてくれます。いつでも笑顔で…。

【増刊号 きぼうの目次】

表紙 写真 目次	..... P. 1
第5回かしの木フェスティバルを終えて	..... P. 2
フェスティバルに参加して	..... P. 3 ~4
アンケート紹介/エココーナ	..... P. 5
第5回かしの木フェスティバル 収支報告	..... P. 6



やさしさ  
地域に広がれ

## 第5回かしの木フェスティバルを終えて

当日は天候にも恵まれ、約2000人もの方々に足を運んでいただきまして誠に有難うございました。またステージ進行、模擬店運営、駐車整理、会場設営など会員さん及びボランティアさんの協力により、スムーズに行えましたことも深く感謝しております。

～笑顔の輪 みんなでつなげるこの街に～ をテーマに行っていました。ご来場して頂いた方の中には、「こんな所に施設があったんだ、障害を持ちながらこの街に住んでいる人、結構いるんだ」なんて少しだけでも障害者福祉に対して興味、関心を持っていただけたのではないかと考えております。私たちが一番目指していることは「どんなに障害が重くともこの街で普通に暮らしていきたい」ことなのです。今回のフェスティバルを契機に、障害者福祉に対して少しずつの興味、関心がやがては理解につながっていくことを、私たちは期待しております。

第5回かしの木フェスティバルは、大盛況に終えることができました。第1回目から足を運んでくださっている方や、今回初めての方や、その出逢い一つ一つを大切にしながら、障害に対して少しずつのご理解をしてくださる方々の輪を広げていけたらと考えております。そのことが後に、この街に住むすべての皆様方の幸せになるからだと想い……

今回、このフェスティバルを色々な形で支えてくださった方々には、深く感謝しております。このフェスティバルがその場限りの楽しさや、出逢いの場だけにはとどらず、より意味合い深く、人の輪が少しずつでも広げていけるよう次につなげていきたいものです。

かしの木フェスティバル実行委員長

鷺尾 廉仁

### ▼ かしの木の会によるマツケンサンバ

今年の紅白歌合戦にも出るマツケンサンバをかしの木の会のみなさんと踊ってみました。観客席のみなさんも予想以上に楽しんでもらえたようです。



### ▲ 尾西市立第一中学校のプラスバンド部さんの演奏

みなさんの息がぴったり合った演奏で決めのポーズも素敵でした。たくさん練習されているんでしょうね。



## かしの木フェスティバルに参加して

第5回かしの木フェスティバルに参加させていただきました。子供たちは演技前、緊張しながらお店探検をしたり、お買い物をしたりピエロを見て楽しんだり、それぞれ家族や友達とたのしませていただきました。

演技も皆さんに助けられ無事に終わり、抽選会もたくさんの子供たち、父兄が参加し盛り上がりました。

かしの木フェスティバルの参加依頼をいただき『かしの木フェスティバルに出演するよ。』と子供たちに話した時、『知ってるよ。行ったことある!』と言う子も、『名前は聞いた事あるけど・・・』と言う子も、『かしの木って何?何処にあるの?』と言う子も。

何も知らなかった子供たちは、尾西市にこのような施設があることも初めてでした。パンフレットを読ませていただき、色々な障害を持った人たちがその人に合った仕事を協力し合い行っていることを知りました。

今回、参加させていただいた事で子供たちも、父兄も、スタッフも福祉について各家庭で話し合う時間を持ってもらえたら良いと思っています。

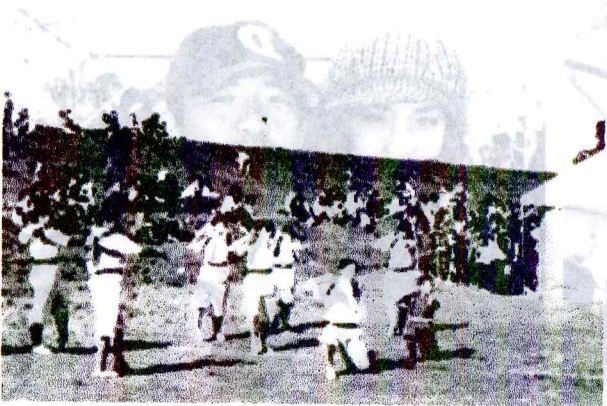
今回のテーマ「～笑顔の輪 みんなでつなげるこの街に」になる事を祈っています。

貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。

また、今後この様な行事に積極的に参加させていただきたいと思っています。

### WIN・BELL・MAJORETTES (バントワリング)

勝野 理恵



皆さん、とってもよく練習されているようで息がぴったりでした。

衣装を音楽や踊りに合わせて変えていましたが、大変凝ったもので素敵でした。

## かしの木フェスティバルに参加して

昨年の第4回のフェスティバルにはボランティアとして、そして今回はかしの木の職員として参加させていただきました。

フェスティバルはかしの木の一大イベントと聞いていました。日にちが近づくにつれて、「フェスティバルでアイス買う〜」(実際には売っていませんでしたが)や、「自主製品をどんどん売るから!」と皆さんがそれぞれの思いで、楽しみにしているのを感じました。

前日は午後から準備時間になっており、力仕事をする人もいれば、模擬店の準備やトイレ掃除をする人などそれぞれが出来ることを行いました。単に参加するだけでなく準備から関わることで、みなさんの気分を盛り上げ、フェスティバルを成功させようという気持ちを持って参加することが出来たように思います。

私は3F若葉の皆さんと、焼きそば・ジュース販売を行いました。焼きそばの匂いにつられて、開店前から多くのお客様に並んでいただき、呼び込みをがんばったこともあり、昼頃には焼きそばは完売しました。当日の朝は皆さん気合が入っていて、全員7時には着替えを済ませ、今か今かと楽しみに待っている光景がとても印象的でした。

就職してから約8ヶ月たちますが、皆さんも私自身もまだ相手がどのような人なのか探りあっている関係の中で、フェスティバルのようなイベントはいつもと違う一面を引き出したり、その人のいろいろな顔を見ることが出来るチャンスだと思います。時間を共有し、楽しいこと、つらいこと、悔しいことなどをより多く共感できることがお互いの距離を縮める近道だと気づかされました。

志野 理朝

かしの木フェスティバルに2000人近くの方が来場され、多くのボランティアさんが協力してくださり、かしの木を通して大きな人の輪が生まれました。障害を持つ人も持たない人も関係なく、この人の輪を大切に広げていき、地域での生活を実現していけるように応援していきたいと思っています。

犬飼 陽子 (かしの木の里職員)



# 第5回かしの木フェスティバルに参加して ボランティアさんにお聞きしました

1. 昼食、休憩時間はきちんととれましたか？

- ・ 「はい」との回答が大半でした。数名ですが、十分な時間が取れなかった方がみえたようです。申し訳ありませんでした

2. かしの木フェスティバルはいかがでしたか。改善するところがあれば、どんなところを改善すればよいと思いますか？

- ・ 袋の不足が気になった
  - ・ 食べ物がなくなるのが早かったので多めに用意しておいた方がよい
  - ・ ありません
  - ・ 寒さ対策。
- 少数意見で、「場所をもっと広くする」「飲みものは、缶よりペットボトルがいい」「トイレが近くにあると良い」「路上駐車が多い」「ステージの観客席をもっと広く」「オープニング中に売っている店があった」「ボランティアをもっと増やしてほしい」がありました。

3. 次回、ボランティアをするときは、どんなものに入りたいですか？

- ・ 模擬店（食べもの関係等）
- ・ 受付
- ・ 何でもよい
- ・ 利用者さんとのふれあい
- ・ 景品交換所
- ・ 弁当配布

4. 今回、ボランティアさんに対する、スタッフの対応はいかがでしたか。気になることがあれば、遠慮なく記入してください。

- ・ なし
- ・ 親切、優しい。との回答が多く、その他少数意見で、「はじめ決められていた仕事が来たら終わっていた…」「頑張っていたけど、自分がやるのがきちんとわかっていないところがあった」がありました。

## エココーナー 'リサイクルのすすめ'

・ ラップの刃を利用して ①毛玉とり ②テープカッター ができます

①毛玉とり



※ラップの形状に注意。ラップを切る反対側を使います。反対側は刃が平らになっています。(最近、紙製のが多く、紙製にはありません…)

※ラップを切る尖った刃を衣類にあてると、刃先が引っかかり生地を傷めてしまいます。軽くこするだけでO.K.です。紙製でもある程度できるかな。

②テープカッター

※刃の尖った方を利用します。

粘着テープに装着して折り曲げればO.K.です。

伊東家の食卓ホームページより

# 第5回かしの木フェスティバルありがとう

第5回かしの木フェスティバル(11月13日開催)に、ご支援ご協力ありがとうございました。

## ☆第5回かしの木フェスティバルのご協力者数

- 協賛協力業者 72件
- ボランティア協力者 98名
- バザー等出店施設。団体 53軒
- 当日来場者 約2,000名
- 当日参加者総勢 約2,100名

当日、新潟県中越地震の義援金箱を設置しました。

おかげさまで、13,091円集まりました。義援金は、責任をもって尾西市役所福祉課へ持っていきました。



## ☆第5回かしの木フェスティバル収支報告 (H16.11.25 現在)

支 出		収 入	
○ 事業費	691,058 円	○ 協賛金収入	509,614 円 (71件)
○ 模擬店材料費	101,784 円	○ 協賛物品収入	20,000 円 (4件)
○ バザー材料費等	737,624 円	○ 負担金収入	250,000 円 (5件)
○ 次期繰越金	432,043 円	○ 模擬店収入	305,900 円 (5店舗)
		○ バザー収入	737,624 円 (他施設除く)
		○ その他の収入	129,001 円 (来賓ご祝儀等)
		○ 寄付金	10,370 円 (さくら組様他)
支出の合計	1,962,509 円	収入の合計	1,962,509 円

なお、次期繰越金は、かしの木の将来必要な事業資金として積み立てさせていただきます。

## 地域の人々に支えられ、地域の人々と共に・・・

前日までの悪天候が嘘のような晴天に恵まれ、多くの市民の皆様や関係者のご参加、ご協力とご支援をいただき、昨年に引き続き大盛況を納めることができました。

協賛業者等の皆様、ボランティアの皆様、ステージ出演団体等の皆様、バザー出店施設等の皆様、不用品バザーに物品を提供して下さった皆様、テント等資材の無償貸与をして下さった団体の皆様、フリーマーケット参加の皆様、広報活動にご協力下さった皆様等、献身的なご支援とご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。本誌を借りまして厚く御礼を申し上げます。(かしの木の会 事務局)

### かしの木

かしの木の会 事務局 〒494-0018 愛知県尾西市富田字砂原 2147 番地 Tel 0586-63-2111

かしの木の里内 Fax 0586-61-1200

榎の木福祉会 ☆榎の木作業所 尾西市富田字漆畑 16 番地 Tel/Fax 0586-61-6055/61-6514

☆榎の木園 尾西市富田字若宮 17 番地 Tel/Fax 0586-62-8202/62-8253

☆かしの木の里 尾西市富田字砂原2147番地 Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200